

2019.05.21 令和元年度第1回 SSH 運営指導委員会開催

令和元年度第1回 SSH 運営指導委員会を開催しました。本校 SULE 委員会から今年度の SSH 事業内容について、「探究活動」「国際的な活動」「キー・コンピテンシー」「理数融合科目」「工学的視点を導入した科目」「高大接続」「理系女子育成」の観点から報告を行い、運営指導委員の先生方から様々なご指導をいただきました。その中から2つのアドバイスを掲げておきます。

- ・SSH なのだから理数、特に数学を徹底的にやっていくべきである。統計の教育が現在重視されているが、しっかりと統計の素養をつけさせれば、どの分野でも活用できる。数学が実際の世界にきちんと結びついていることを分からせたい。

- ・工学的視点の導入はとてもよい。工学とはすなわち「設計」である。高校までの学習は「解析」がほとんどだが、「設計」の発想が欲しい。未知のものに取り組む姿勢、唯一解をめざすのではなくデザインする姿勢が工学的視点である。教わったことを応用してオリジナルが創り出せることを体感して欲しい。本校で工学的視点を導入した科目を実施していくことの意義はその辺りにあるのではないかと。